

平成25年度 成城大学特別研究助成交付決定一覧

共同研究

所属	研究代表者	研究課題名	共同研究者
経済学部	青木 康晴	コーポレート・ガバナンスの現代的課題	境新一、塘誠、福光寛
社会イノベーション学部	伊地知寛博	イノベーションの推進における政策と戦略との相互作用に関する総合的研究	遠藤健哉、加藤敦宣、花井清人、村本孜、久保田達也
経済学部	岩崎 尚人	非ネット系ビジネスのビジネスモデルの研究：ビジネスモデルの形成プロセスとマネジメントに関する研究	相原章、小宮路雅博
社会イノベーション学部	大隈 宏	EU加盟国とグローバル化：サブ・システムからの再考	木畑洋一、矢澤修次郎
法学部	大津 浩	差別的文化に対する憲法学的対応の比較研究	西土彰一郎、松田浩、浦山聖子、菊地洋、茂木洋平
法学部	大橋真由美	公共政策の立案・実施をめぐる多様な協働メカニズムの研究	打越綾子
法学部	桑原 康行	司法過程から見たEC（EU）市場統合の現状と課題	森永淑子、山本弘明、安達栄司、中西優美子、名古屋功、野村秀敏、原田剛、平川幸彦
社会イノベーション学部	田中 陽子	身体運動の試技と模範との相違を加速度測定で効果的にフィードバックする方法の開発	渡邊由陽、竹森重、巽申直、中原直哉
社会イノベーション学部	都築 幸恵	批判的思考の測定法に関する基礎とその教育的応用に関する研究	新垣紀子、古川良治、南保輔、中村國則
社会イノベーション学部	西原 和久	大震災後・日本社会における多文化共生の現状と課題 —外国人農業系実習生と外国人漁業系実習生を通してみる「食のローカル化」—	芝真里
文芸学部	宮崎 修多	日本文学における伝統と革新をめぐる総合的研究	池田一彦、上野英二、小林真由美

個人研究

所属	研究者	研究課題名
文芸学部	相澤 正彦	室町阿弥派における水墨画規範確立の基礎的研究
経済学部	浅井 良夫	1950年代の日本の復興・開発と世界銀行 —鉄鋼業近代化・電源開発を中心に—
経済学部	阿部 勘一	文化の「真正性」から見た現代の消費文化に関する理論・実証的研究
文芸学部	有田 英也	フランス20世紀の非カトリック宗教文化の比較研究
社会イノベーション学部	石井 康毅	英語前置詞の通時的語義展開と現代英語における語義頻度の関係に関する研究

所属	研究者	研究課題名
文芸学部	石鍋 真澄	ジャン・ロレンツォ・ベルニーニの伝記資料の研究
文芸学部	井上 徹	現代英語における接続詞の接続可能性と習得に関する研究
文芸学部	岩佐 光晴	止利仏師に関する調査研究
文芸学部	上杉 富之	不妊治療を中心としたメディカル・ツーリズムに関する文化人類学的研究
経済学部	上田 晋一	国際会計基準の受入によって生じている「会計基準の基礎概念」の変容に関する検討
経済学部	海老島 均	文化資本としてのスポーツ実践と文武両道神話に関する研究
経済学部	大津 武	経済指標の周期性の特徴に関する実証研究
経済学部	大森 弘喜	フランスにおける社会住宅の起源 —19世紀末低廉住宅HBMの創設—
文芸学部	奥田 秀宇	評価条件づけと意識
文芸学部	小澤 正人	中国華北東部地域における南北朝時代から唐代の仏教造像様式の研究
経済学部	海保 英孝	航空会社のロイヤルティ・プログラムについての包括的研究
共通教育研究センター	勝又あずさ	成城大学学生のキャリアに関する意識・特徴・傾向と変化の分析
法学部	川 淳一	夫婦およびそれに類似するパートナー間の財産関係
社会イノベーション学部	川村 晶彦	発話行為再考 —外国語教育の観点から
文芸学部	喜多崎 親	ルドン作品にみる象徴主義絵画の視覚的レトリックについて
文芸学部	木畑 和子	ナチス体制下における「医学の犯罪」の思想的背景
経済学部	木村周市朗	ドイツ自然法論における所有権とアソツィアツィオン
文芸学部	木村 建哉	1930年代におけるハリウッド・ミュージカルの変化
文芸学部	窪田三喜夫	機能的脳イメージングによる脳内言語処理成分N50-N100の解明
文芸学部	後藤 将之	討議・意志決定支援のための小規模デジタルCSCWシステムの運用実験
法学部	今野 裕之	EU企業法の調和と統一の理論と実際
社会イノベーション学部	櫻井 一彦	南米大陸の南部地域におけるオトシブミ科甲虫の分布と生態・行動に関する研究
文芸学部	妹尾江里子	運動・スポーツにおける感情コントロールに関する研究
文芸学部	高名 康文	トルバドゥールによる哀悼歌の翻訳と分析

所属	研究者	研究課題名
文芸学部	竹内 史郎	日本語の時代差・地域差・文体差をふまえた文法研究
法学部	田嶋 信雄	アジア太平洋戦争期の日独中関係
経済学部	立川 潔	財産と統治 —中期S・T・コウルリッジ研究—
文芸学部	鶴見 良次	イギリス慈善学校の教師用手引書の研究
文芸学部	外池 昇	奥野陣七主宰報国社・畝傍樞原教会による刊行物の体系的な研究
文芸学部	東谷 護	ポピュラー音楽におけるメディアエーターとしての評論家の意義の変遷
文芸学部	富山 典彦	ガリチアのユダヤ人社会の夢と現実 —ソーマ・モルゲンシュテルンの三部作『奈落の火花』における「放蕩息子の息子」
経済学部	中田真佐男	電子小額決済手段の取引費用に関する研究
経済学部	中村 理香	日系および韓国系アメリカ作家の描くアジア太平洋戦争 —強制収容・「慰安婦」・補償是正
経済学部	林 幸司	近代中国における銀行業と市場形成 —日中戦争期を中心に
文芸学部	林田 伸一	近世フランスの統治機構と管轄区
法学部	平野 篤司	ベンヤミンとアドルノにおける芸術批評
経済学部	平野 創	震災後の日本経済、日本の製造業再生への道筋 —国内製造を続ける産業の比較検討を通じて—
経済学部	牧野 陽子	B・H・チェンバレンの日本古典研究にみられる日本観の分析
経済学部	増川 純一	株式市場における価格形成と自己実現的予測
文芸学部	松田美作子	エンブレムの図像の伝統と大正期のイメージ
文芸学部	森 暢平	日米における戦間期新聞学と国際主義的潮流
法学部	森川 俊孝	投資条約仲裁における国家契約違反と国際法
経済学部	山重 芳子	開放経済における最適なりサイクル率についての研究
社会イノベーション学部	山本 敦久	グローバル化時代におけるサッカー選手の国際移動に関する社会学的考察：選手の「ルートワーク」と文化的アイデンティティの変容に着眼して
文芸学部	劉 穎	女書の吟唱研究

(研究機構)